

黒の鉛筆で記入 間違えた場合は消しゴムできれいに消してください。
 ○ 記入欄が○の場合は、当てるは○を●のようにぬりつぶしてください。
 ○ 数字を記入する場合は、下の例のように、**わくの中に右つめて**書いてください。
 たて線1本 すまきをあげる とする
数字の記入例
 1 2 3 4 5 6 7 8 9 0
 はねない 上につまめる 魚をつける

国勢調査は、統計法に基づき政府が実施する統計調査です。
 秘密の保護には万全を期していますので、ありのままを記入してください。

平成22年10月1日
総務省統計局

記入は
黒の鉛筆で
右づめに

数字の例

て線1本 すきまをあける とじる

1 氏名及び男女の別		(氏名)		2 (氏名)		3 (氏名)		4 (氏名)	
		男	女	男	女	男	女	男	女
2 世帯主との続柄		• 世帯主の配偶者（妻又は夫）の 祖父・兄弟姉妹は それぞれ 祖父・兄弟姉妹に含めます							
		• 孫の配偶者は孫に 兄弟姉妹の 配偶者は兄弟姉妹に含めます							
3 出生の年月		• 該当する元号又は西暦に記入 したうえで 年及び月を書いて ください • 年を西暦で記入する場合は 西暦 年の4ケタを書いてください							
		明治 大正 昭和 平成 西暦 年 月							
4 配偶者の有無		• 届出の有無に関係なく記入 してください							
		未婚（幼児などを含む） 配偶者あり 死別 離別 ☐ ☐ ☐ ☐							
5 国籍		日本 外国 （国名） →							
6 現在の場所に住んでいる期間		• 生まれてから引き続き現在の 場所に住んでいる場合は 出生時から のみに記入して ください							
		出生時 から 1 年未満 1 年5 年未満 5 年10 年未満 10 年20 年未満 20 年以上 ☐ ☐ ☐ ☐ ☐							
7 5年前（平成17年10月1日）にはどこに住んでいましたか		• 平成17年10月1日より後に生まれた人については 出生後にふだん住んでいた場所を記入してください • 現在の場所に5年以上引き続き住んでいる人は 記入する必要はありません • 5年前に 同じ市内の他の区に住んでいた場合は 他の区・市町村に記入してください • 他の区・市町村の場合は 都道府県・市区町村の組合せを記入してください（東京23区は政令指定都市の場合、区名まで）							
		現在と同じ場所 内他の場所 他市区町村 外国 （左づめで記入）							
世帯について（（1）～（4）欄は 調査票が2枚以上にわたる場合は1枚目に記入してください）									
(1) 世帯員		• 世帯全員の人数を書ってください 総数 男 女 人 人 人							
(2) 住居の種類		持ち家 都道府県・市区町村営の賃貸住宅 都市再生機構・公社等の賃貸住宅 民営の賃貸住宅 給与住宅（社員・公務員住宅など） 住宅に間借り 会社等の独身寮・寄宿舎 その他 ☐ ☐ ☐ ☐ ☐ ☐ ☐ ☐ ☐ ☐							
		→ (3)・(4) 欄へ ウラ側へ							
		世帯では 下の欄には記入しないでください							
世帯の種類		一般世帯 学校の寮・寄宿舎の学生・生徒 病院・療養所の入居者 老人ホーム等の社会施設の入所者 その他 ☐ ☐ ☐ ☐ ☐							
		市区町村コード 調査区番号 - 世帯番号 この世帯の調査票 枚のうち 枚目							
		翻訳 ☐							
(3) 住宅の建て方		一戸建 長屋建（テラスハウスを含む） 共同住宅 その他 ☐ ☐ ☐ ☐							
		建物全体の階数 階 住んでいる住宅のある階 階							
(4) 住宅の床面積の合計（延べ面積）		• 居住室のほか 玄関・台所・トイレ・浴室・廊下・押し入れなどの床面積も含めます • 営業用の部分及び他の世帯の使用部分は除いてください							
		20㎡未満 20～30㎡未満 30～40㎡未満 40～50㎡未満 50～60㎡未満 60～70㎡未満 70～80㎡未満 80～90㎡未満 90～100㎡未満 100～120㎡未満 120～150㎡未満 150～200㎡未満 200～250㎡未満 250㎡以上 ☐ ☐ ☐ ☐ ☐ ☐ ☐ ☐ ☐ ☐ ☐ ☐ ☐ ☐							
		電話番号							
		（わからないことがあった場合 問い合わせて利用させていただきます）							

「調査票の記入のしかた」を参照して 太わくの中に記入してください

こちらは、ウラ側です
オモテ側から記入してください

	1	2	3	4
世帯員全員について	8 教育 ・現在、学校に在学しているかどうかについて記入したうえで、矢印に従って記入してください ・在学中の人はその学校について卒業の人は最終卒業学校（中途退学した人はその前の卒業学校）について記入してください ・専修学校・各種学校に在学中又は卒業の人は「調査票の記入のしかた」の9ページを参照して記入してください	在学中 卒業 未就学 小学 高校 幼稚園 保育園 中学 旧中 保育所 短大 大学 乳児 児 高専 大学院 その他	在学中 卒業 未就学 小学 高校 幼稚園 保育園 中学 旧中 保育所 短大 大学 乳児 児 高専 大学院 その他	在学中 卒業 未就学 小学 高校 幼稚園 保育園 中学 旧中 保育所 短大 大学 乳児 児 高専 大学院 その他
9月24日から30日までの1週間に仕事をしましたか	主として仕事 家事などのほか仕事 通学のかたわら仕事 10～14欄にも記入 仕事を休んで探していた 家事 通学 10～14欄にも記入 仕事を休んで探していた 家事 通学 10～14欄にも記入	主として仕事 家事などのほか仕事 通学のかたわら仕事 10～14欄にも記入 仕事を休んで探していた 家事 通学 10～14欄にも記入 仕事を休んで探していた 家事 通学 10～14欄にも記入	主として仕事 家事などのほか仕事 通学のかたわら仕事 10～14欄にも記入 仕事を休んで探していた 家事 通学 10～14欄にも記入 仕事を休んで探していた 家事 通学 10～14欄にも記入	主として仕事 家事などのほか仕事 通学のかたわら仕事 10～14欄にも記入 仕事を休んで探していた 家事 通学 10～14欄にも記入 仕事を休んで探していた 家事 通学 10～14欄にも記入
就業・通学者について	10 従業地又は通学地 ・仕事も通学もしている人は仕事をしている場所について記入してください ・同じ市内の他の区に通勤・通学している場合は「通勤・通学の場所」に記入してください ・他の区・市町村の場合は「通勤・通学の場所」に記入してください ・（東京都区部と政令指定都市の場合は区名まで）	自宅（住み込みを含む） 同じ区・市町村 他の区・市町村 12欄へ 11欄へ 通勤・通学の場所を記入 （左づめで記入）	自宅（住み込みを含む） 同じ区・市町村 他の区・市町村 12欄へ 11欄へ 通勤・通学の場所を記入 （左づめで記入）	自宅（住み込みを含む） 同じ区・市町村 他の区・市町村 12欄へ 11欄へ 通勤・通学の場所を記入 （左づめで記入）
就業・通学者について	11 従業地又は通学地までの利用交通手段 ・二つ以上の交通手段を利用している場合は該当するものすべてに記入してください	徒歩のみ 鉄道 電車 乗合バス 自動車 バイク タクシー 自転車 その他 自家用車 ハイヤー オートバイ 自転車 その他	徒歩のみ 鉄道 電車 乗合バス 自動車 バイク タクシー 自転車 その他 自家用車 ハイヤー オートバイ 自転車 その他	徒歩のみ 鉄道 電車 乗合バス 自動車 バイク タクシー 自転車 その他 自家用車 ハイヤー オートバイ 自転車 その他
就業・通学者について	12 勤め先・自営か別の ・労働者派遣事業所の派遣社員とは労働者派遣法に基づいて派遣されている労働者、パート・アルバイト、その他 ・パート・アルバイト、その他には契約社員、嘱託社員、その他も含めます ・自営業主とは、個人事業主、家族従業者、家庭内の仕事（内職） ・（正規の労働者、パート・アルバイト、その他）	雇われている人 自営業主 家族従業者 家庭内の仕事（内職） 正規の労働者、パート・アルバイト、その他	雇われている人 自営業主 家族従業者 家庭内の仕事（内職） 正規の労働者、パート・アルバイト、その他	雇われている人 自営業主 家族従業者 家庭内の仕事（内職） 正規の労働者、パート・アルバイト、その他
就業・通学者について	13 勤め先・業主などの名称及び事業の内容 ・仕事をしている事業所（本社、支店、営業所、工場、商店など）の名称を書いてください（官公庁は課名まで） ・その事業所で主に営まれている事業の内容を詳しく書いてください ・労働者派遣事業所の派遣社員は派遣先について書いてください	「調査票の記入のしかた」の12～15ページの書き方の例を参考にして、くわしく書いてください	「調査票の記入のしかた」の12～15ページの書き方の例を参考にして、くわしく書いてください	「調査票の記入のしかた」の12～15ページの書き方の例を参考にして、くわしく書いてください
就業・通学者について	14 本人の仕事の内容 ・本人が実際にしている主な仕事の内容をくわしく書いてください			

この調査票は機械にかけますので汚さないでください